

# 緩山河

## 第35号

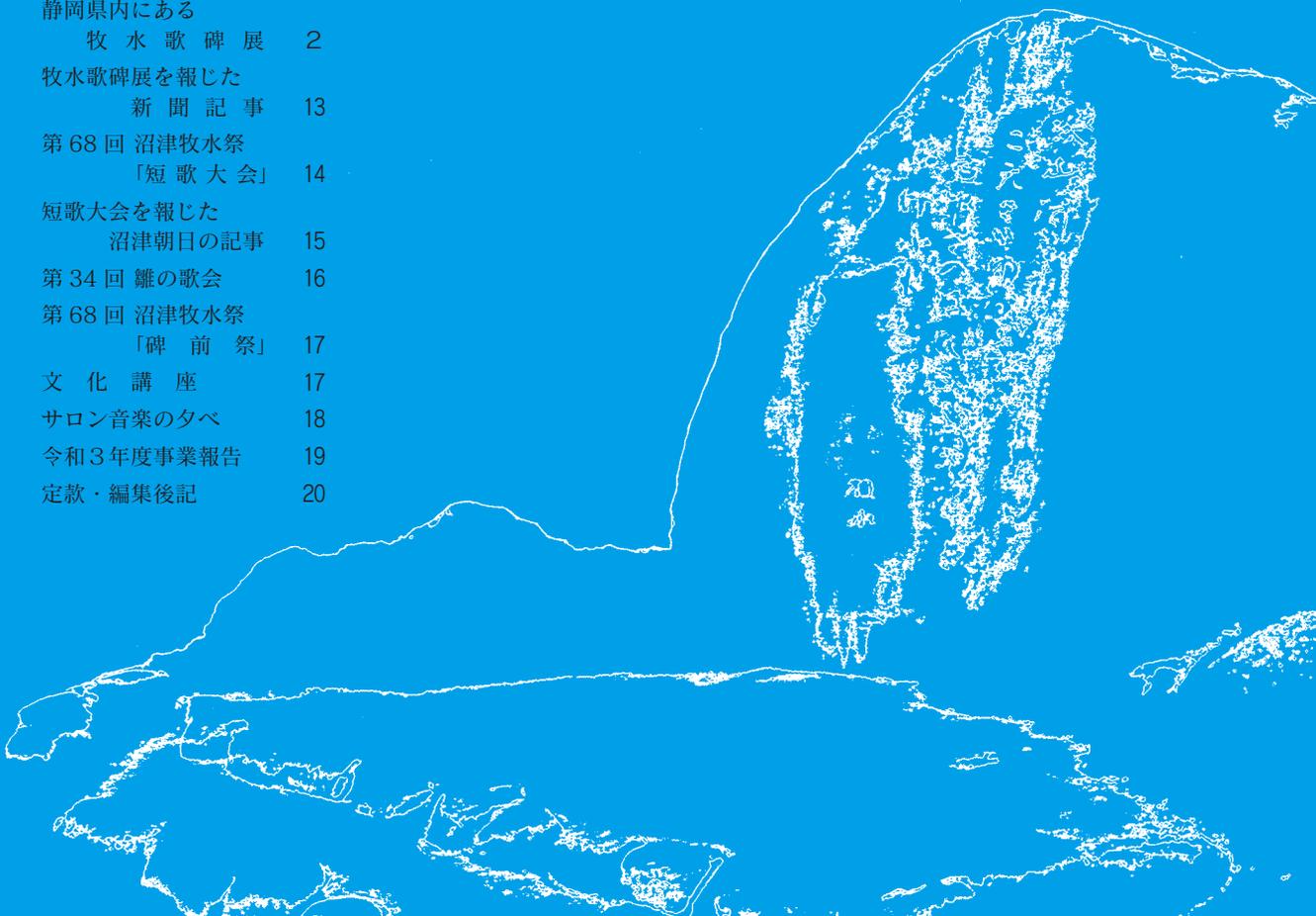
令和4年5月15日

発行

公益社団法人沼津牧水会

### 目次

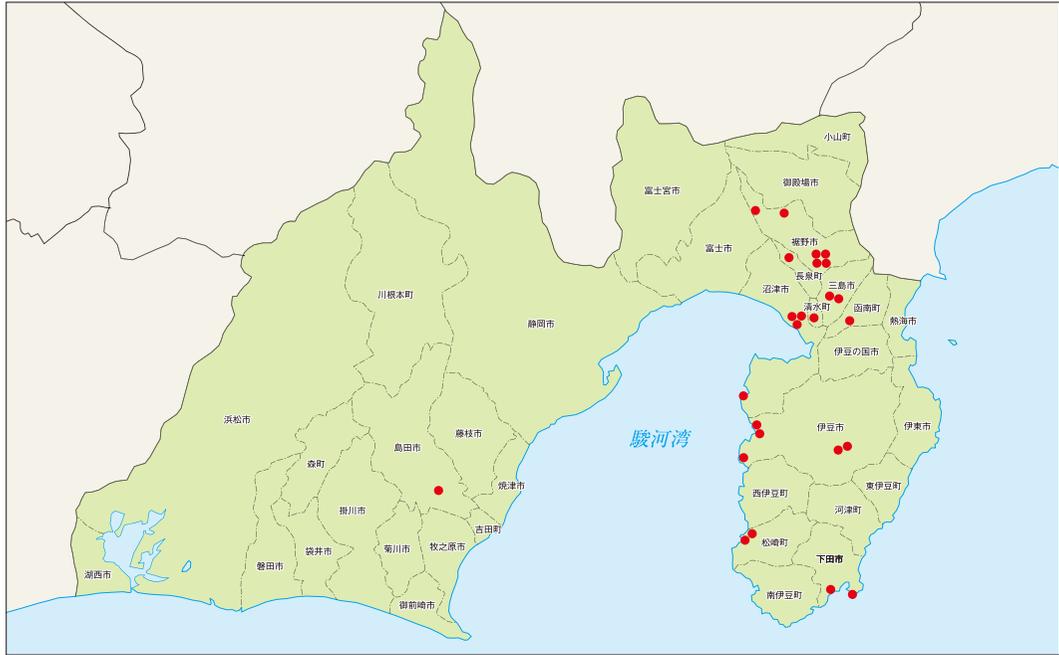
静岡県内にある 牧水歌碑展	2
牧水歌碑展を報じた 新聞記事	13
第68回 沼津牧水祭 「短歌大会」	14
短歌大会を報じた 沼津朝日の記事	15
第34回 籬の歌会	16
第68回 沼津牧水祭 「碑前祭」	17
文化講座	17
サロン音楽の夕べ	18
令和3年度事業報告	19
定款・編集後記	20





## 静岡県内にある牧水歌碑（文学碑を含む）

令和4年2月1日現在



沼津市	千本浜公園	幾山河こえさりゆかば・・・	函南町	畑毛温泉	長湯して飽かぬこの湯の・・・
沼津市	香貫山香陵台	香貫山いたゞきに来て・・・	伊豆市	西平神社	うす紅に葉はいち早く・・・
沼津市	乗運寺牧水墓所	聞きみつゝたのしくも・・・	伊豆市	旧 天城屋酒店	あまき嶺の千年の老樹・・・
沼津市	戸田港	伊豆の国戸田の港ゆ・・・	伊豆市	牧水荘土肥館	わが泊り三日四日つゞき・・・
三島市	三嶋大社	のずゑなる三島のまちの・・・	伊豆市	牧水荘土肥館	わが泊り三日四日つゞき・・・
三島市	白滝公園沿道	文学碑「箱根と富士」	伊豆市	土肥松原公園	ひそまりてひさしく見れば・・・
清水町	本城山公園	天地のこころあらはに・・・	伊豆市	土肥松原公園	花のこころに來馴れてよしと・・・
長泉町	富士エース	とほ山の峰越の雲の・・・	伊豆市	土肥遊歩道	ひとみには露をたゝへつ・・・
長泉町	富士エース	咲き満てる桜のなかの・・・	松崎町	岩地海岸	山ねむる山のみもとに・・・
長泉町	富士エース	山ざくら花のつぼみの・・・	松崎町	牛原山町民の森	幾年か見ざりし草の・・・
裾野市	千福中央公園	富士が嶺やすそのに・・・	下田市	恵比須島	友が守る灯台はあはれ・・・
裾野市	須山 清水館	日をひと日富士をまともに・・・	下田市	吉佐美海岸	友が守る燈台はあはれ・・・
裾野市	富士山資料館	なびき寄る雲のすがたの・・・	島田市	大井川河川敷	香貫山いたゞきにきて・・・
裾野市	鈴木俊一郎	麦の穂の風にゆれたつ・・・	合 計 歌碑 28基 文学碑 1基		
裾野市	文化センター	より来りうすれてきゆる・・・			
裾野市	景ヶ島公園	この溪の岩のかたちぞ・・・			

## 全国にある牧水歌碑数（詩碑と文学碑を含む）

令和4年2月1日現在

北海道	5	栃木県	4	東京都	5	愛知県	3	岡山県	2	大分県	1
青森県	1	群馬県	45	神奈川県	6	岐阜県	3	広島県	1	宮崎県	137
岩手県	5	〃 詩 碑	1	山梨県	7	〃 文学碑	1	山口県	3	鹿児島県	2
宮城県	1	〃 文学碑	3	長野県	31	三重県	2	香川県	1	沖縄県	1
秋田県	1	埼玉県	6	〃 文学碑	3	滋賀県	1	愛媛県	3	合 計	歌 碑 336
山形県	2	千葉県	7	静岡県	28	兵庫県	1	福岡県	9		詩 碑 1
福島県	3	〃 文学碑	1	〃 文学碑	1	和歌山県	6	熊本県	3		文学碑 9



「静岡県内にある 水歌碑展」の展示全景



石塔 (高松市 高松山公園)



石塔 (高松市 高松山公園)

高松市 高松山公園  
石塔 (高松山公園)  
高松市 高松山公園  
石塔 (高松山公園)





萩水は、大正八年十月に富士山麓の五野原を争って大野原の秋もろを流す。大正十一年八月に再び大野原を流れて、大野原の村を二十七町を流した。萩水は、大正十一年の冬にも大野原に流れている。萩水が流すところは、大野原の村を流すところである。それと大野原の村を流すところである。それと大野原の村を流すところである。

萩水は、大野原の村を流すところである。それと大野原の村を流すところである。それと大野原の村を流すところである。

萩水は、大野原の村を流すところである。それと大野原の村を流すところである。それと大野原の村を流すところである。

萩水は、大野原の村を流すところである。それと大野原の村を流すところである。それと大野原の村を流すところである。

萩野市 須山 清水館

この石碑の設置は、萩水が八十八年十月に富士山麓の大野原を流す。萩水は、大野原の村を流すところである。それと大野原の村を流すところである。

この石碑の設置は、萩水が八十八年十月に富士山麓の大野原を流す。萩水は、大野原の村を流すところである。それと大野原の村を流すところである。

この石碑の設置は、萩水が八十八年十月に富士山麓の大野原を流す。萩水は、大野原の村を流すところである。それと大野原の村を流すところである。

萩野市 千福中央公園

萩水は、大野原の村を流すところである。それと大野原の村を流すところである。それと大野原の村を流すところである。

萩水は、大野原の村を流すところである。それと大野原の村を流すところである。それと大野原の村を流すところである。

萩水は、大野原の村を流すところである。それと大野原の村を流すところである。それと大野原の村を流すところである。

駿東郡長泉町 富士エースゴルフ倶楽部



香貫山の歌碑の拓本 (採拓 沼津牧水会)

千本浜公園の歌碑の拓本 (採拓者 宮治勲先生)





<p>この石碑は、1945年（昭和20年）8月15日、第二次世界大戦が終結したことを記念して、当時の駐米大使館員らによって建てられた。石碑の表面には、戦時中の苦難を乗り越え、平和を築いたことを記している。</p> <p>THE JAPAN</p>	<p>この石碑は、1945年（昭和20年）8月15日、第二次世界大戦が終結したことを記念して、当時の駐米大使館員らによって建てられた。石碑の表面には、戦時中の苦難を乗り越え、平和を築いたことを記している。</p> <p>THE US ARMY</p>	<p>この石碑は、1945年（昭和20年）8月15日、第二次世界大戦が終結したことを記念して、当時の駐米大使館員らによって建てられた。石碑の表面には、戦時中の苦難を乗り越え、平和を築いたことを記している。</p> <p>THE US NAVY</p>	<p>この石碑は、1945年（昭和20年）8月15日、第二次世界大戦が終結したことを記念して、当時の駐米大使館員らによって建てられた。石碑の表面には、戦時中の苦難を乗り越え、平和を築いたことを記している。</p> <p>THE US AIR FORCE</p>	<p>この石碑は、1945年（昭和20年）8月15日、第二次世界大戦が終結したことを記念して、当時の駐米大使館員らによって建てられた。石碑の表面には、戦時中の苦難を乗り越え、平和を築いたことを記している。</p> <p>THE US MARINE CORPS</p>
<p>この石碑は、1945年（昭和20年）8月15日、第二次世界大戦が終結したことを記念して、当時の駐米大使館員らによって建てられた。石碑の表面には、戦時中の苦難を乗り越え、平和を築いたことを記している。</p> <p>THE US ARMY</p>	<p>この石碑は、1945年（昭和20年）8月15日、第二次世界大戦が終結したことを記念して、当時の駐米大使館員らによって建てられた。石碑の表面には、戦時中の苦難を乗り越え、平和を築いたことを記している。</p> <p>THE US NAVY</p>	<p>この石碑は、1945年（昭和20年）8月15日、第二次世界大戦が終結したことを記念して、当時の駐米大使館員らによって建てられた。石碑の表面には、戦時中の苦難を乗り越え、平和を築いたことを記している。</p> <p>THE US AIR FORCE</p>	<p>この石碑は、1945年（昭和20年）8月15日、第二次世界大戦が終結したことを記念して、当時の駐米大使館員らによって建てられた。石碑の表面には、戦時中の苦難を乗り越え、平和を築いたことを記している。</p> <p>THE US MARINE CORPS</p>	<p>この石碑は、1945年（昭和20年）8月15日、第二次世界大戦が終結したことを記念して、当時の駐米大使館員らによって建てられた。石碑の表面には、戦時中の苦難を乗り越え、平和を築いたことを記している。</p> <p>THE US ARMY</p>

若山牧水は、自然を愛し、人を愛し、旅を愛しました。

全国各地を訪れ、その土地を愛で、好きなお酒を酌み交わしながら、心ゆくまで語り合い、そして詠いました。

いつしか田園生活を考えるようになった牧水が、東京からの移住先を選んだのが、海岸沿いに美しい千本松原があり、富士山を朝夕眺められる風光明媚な沼津でした。

大正九年、沼津に移り住み、やがて、沼津での永住を決意して、千本松原の一角に約百坪の住宅を建てました。短歌を朗詠しながら千本松原を散策するのが日課となり、千本松原を日本一の松原だと讃え、多くの短歌を詠み、随筆や紀行文を著しました。

大正十五年、松原の一部を伐採する計画が起こると、牧水は、千本山乗運寺の林彦明住職とともに、松の伐採に反対する運動を展開し、伐採反対の論陣を張りました。市民運動は盛り上がり、松の伐採は中止されました。自然保護運動の大きさがけと言ってよいでしょう。

ところで、大昔からあった千本松原は、戦国時代に武田・後北条・今川の合戦の場となり松が伐られてしまったため、住民は、潮風による塩害に苦しんでいました。そこへ立ち寄った増譽上人長圓が、経を読みながら松を植えました。現在の松原の始まりです。住民が上人に感謝して建てた庵が千本山乗運寺だと伝えられています。

沼津を、千本松原を愛しつづけた牧水は、昭和三年沼津で歿し、千本松原とゆかりの深い千本山乗運寺に眠りました。

戦後間もなくから牧水を顕彰する活動を行ってきた「沼津牧水会」が首頭をとった募金活動により、六千万円の浄財が沼津市へ納められ、昭和六十二年十一月一日、「沼津市若山牧水記念館」は開館いたしました。

「沼津牧水会」は、この記念館を管理運営することも目的とする組織として、「社団法人沼津牧水会」を設立し、平成二十四年四月一日から、公益法人制度の改定に伴って「公益社団法人沼津牧水会」となりました。

昨今、新型コロナウイルスの感染拡大で沈みがちな日々です。行動の自制に努めつつも、気力を充実させなければならぬと考え、「特別企画展」を開催することにいたしました。

牧水が歿した翌昭和四年、千本浜公園に「幾山河・・・」の歌碑が建立され、その後、全国各地に牧水を顕彰する歌碑や詩碑・文学碑が建立されており、その数は三百をはるかに超えております。このうち、静岡県内にある歌碑二十八基と文学碑一基を紹介することにいたしました。

本「特別企画展」の開催にあたって、宮崎県東郷町発行の『若山牧水全国歌碑集』及び榎本尚美・榎本篁子著『若山牧水歌碑インデックス』を参考にさせていただきました。また、関係各地各所の多くの方々にご協力をいただきました。厚く感謝申し上げます。

公益社団法人沼津牧水会

理事長 林 茂樹



牧水の歌碑を解説した企画展  
＝沼津市の若山牧水記念館

## 牧水の「足跡」たどる

### 沼津歌碑解説する企画展

晩年を沼津市で過ごし、歌人若山牧水（1885～1928年）の歌碑を取り上げた。碑の分布を示した企画展「牧水歌碑展」が、3月27日まで同市千本郷林の若山牧水記念館で開かれてい

る。牧水を顕彰している沼津牧水会（林茂樹理事長）と市教委が主催した。自治体や住民らが建立した県内にある歌碑28基、文学碑1基のすべてについて、碑に記された内容や

## 県内の牧水歌碑と文学碑訪ねる

27日まで牧水記念館で企画展

県内にある若山牧水の歌碑と文学碑を紹介する企画展が27日まで、千本郷林の若山牧水記念館ラウンジで開かれている。

牧水が亡くなった翌年の昭和4年（1929）、千本浜公園に「幾山河」歌碑が建立されたのを

はじめ、県内には合わせて28基があり、宮崎県の137基、群馬県の45基、長野県の31基に次ぐ。市内には千本浜公園のほか、香貫山香陵台、牧水墓所の乗運寺（千本浜道）、戸田港にあり、近隣では、清水町の本城



神奈川県東野市からの家族。沼津は初めてで千本浜公園から防波堤を港に向かう途中立ち寄った＝牧水記念館ラウンジで

山公園、三島市の三嶋大社境内に一基ずつ。裾野市、長泉町にもあるが、裾野市には6基と多い。県内最多は伊豆市の7基。また、ほとんどが東部、伊豆地域に集まる中で、島田市に一基が存在する。碑に刻まれた文字

もあれば、書家によるもの、あるいは活字のものも。同じ牧水揮毫でも、見慣れた牧水の字体とは趣を異にする碑もある。今回の企画展に際し、記念館職員は各所の碑を訪ねて撮影したり、実際の碑の大きさを知ってもらうために拓本を取ったり、あるいは書家

による連筆の解説を専門家に尋ねたりと短い期間ながら周到な準備を重ねた。

その中で、当初建立された場所とは違う碑があり、護岸工事のために海寄りになったものが陸地側に移設されたなど、碑の歴史を知ること

もあった。また、職員にとつて拓本採取は初めてで、牧水が沼津に転居して最初に詠んだ「香貫山いたゞきに

来て吾子とあそびひさしくをれば富士はれにけり」を相手に奮闘。明治史料館の職員の指導を受けながら、ものにした。ちなみに、この短歌を書いた半折、色紙、短冊の類がなく、牧水揮毫の文字

を集めて彫ったため、途中から文字がずれている。拓本採取は、知らない人がやると碑に墨を直接塗って汚してしまい、「幾山河」碑も「被害」に遭っている。

一方、県内唯一の文学碑は三島市大宮町の、三嶋大社西側から大社に向かって流れる桜川沿いに井上靖や太宰治らの碑と共にあり、紀行文「箱根と富士」からの一節が刻まれている。

企画展観覧のみは無料。開館時間は午前9時から午後4時半。月曜休館（祝日の場合は翌日）。

令和4年2月11日（金） 静岡新聞

令和4年3月12日（土） 沼津朝日新聞

# 第68回 沼津牧水祭 短歌大会

十月三日(日)  
午前十時三十分  
沼津市立図書館  
四階視聴覚ホール



第六八回「沼津牧水祭・短歌大会」が、講師に「心の花」選者で、第五歌集『ひどいどしゃぶり』で第二五回若山牧水賞を受賞された谷岡亜紀先生をお迎えして開催された。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が九月三〇日に解除されたこともあり、感染対策に留意しつつ、明るい雰囲気で開催された。応募短歌は一〇五首、参加者は五八人であった。

午前の部は「酒の歌―牧水、勇、幸綱」と題する講演で、吉井勇、若山牧水、佐佐木幸綱の三人の歌人の「酒の歌」の短歌について、それぞれの特徴をあげて比較してくださった。

まず、吉井勇の「酒の歌」を取り上げて、吉井勇のドラマチックな人生に触れ、吉井勇が人間的な魅力ある文学者であることを、わかりやすく話された。若山牧水の「酒の歌」から、牧水は自分と対話しながら飲む酒であったのではないかと思うと語り、佐佐木幸綱の「酒の歌」から、幸綱は酔って楽しくなって大笑いする肯定的な酔い方がよいと語った。また、吉井勇の「酒の歌」は、破壊の歌が際立っていて、平凡な常識を突き抜けた人間探求しているところがあり、若山牧水の「酒の歌」は、無邪気で明るく邪気がない。佐佐木幸綱の「酒の歌」は、自分の場所とことん心ゆくまで酔っ払う。自分もそろそろこういう酒を飲みたいものだが、まだまだです。とまとめられて、午前の講演を終えた。

午後の部は、まず先生が沼津牧水賞三首と選者賞七首に選んだ短歌を紹介した後、出詠されたすべての作品についての講評が行われた。参加者は先生の丁寧な短歌の講評に聞き入った。

谷岡先生選の沼津牧水賞三首と出詠者による互選賞七首を紹介する。

沼津牧水賞一席 三島市 福崎享子  
キキ、キーク派手な金属音上げて盆に帰り  
来む父の自転車

沼津牧水賞二席

鎌倉市 稲原雅子  
「遅れるよ」君の声にか目覚むれば春雷遠くとどろきあたり

沼津牧水賞三席

熱海市 岸 浩子  
青き灯の幽けく続く玉の緒の長き廊下をナースが走る

市長賞

富士市 飯泉千春  
独り居の時間はすべてわれのものかつて七人暮らせし家に

市議会議長賞

三島市 三田紀子  
切りすぎて大泣きされた娘が我の髪整える入院前夜

教育長賞

埼玉県鴻巣市 加藤健司  
また一つできないことが増えた朝コーヒーカップの溜息を飲む

商工会議所会頭賞

山口県光市 瀬戸内 光  
横にいる君との黙を埋めるがに軒に吊るせし風鈴の音

観光協会会長賞

北海道帯広市 鎌田博文  
地下鉄の乗り換へ駅はあと四つ双六ごとき路線図を行く

沼津朝日新聞社賞

浜松市 高田 圭  
庭に咲く額紫陽花を眺めむと佗寝の母が寝返りをうつ

マルサン書店賞

沼津市 日向 葵  
クマゼミの覆い被さる鳴き声に急かされながら天草を煮る

# アドバイスや厳しい指摘も

若山牧水賞受賞の谷岡重紀さんが作品評  
 俳優や芸人らのア  
 ートな才能を各分野  
 のプロが採点し、優  
 劣を競うテレビ番組  
 の「プレバト（プレッ  
 シャー・バトルの略  
 とか）。バラエティ  
 ー主体なんだろう  
 が、教養の要素もち  
 らり。特に夏井いつ  
 きさんが解説する俳  
 句のコーナーは人気  
 で、夏井さんが手を入  
 れた作品が見違える  
 ように変わるのが  
 素人でも分かる。  
 同じ短詩系の短歌  
 も、その道の専門家  
 がアドバイスし、手  
 を加えるとピリッと  
 したものになり、当  
 たり前のように使っ  
 ている言葉も誤用で  
 あったり、文法的に  
 間違っていたり。  
 沼津牧水祭短歌大  
 会は、そんなプロの  
 指導、指摘を受ける  
 ことができる貴重な  
 場で、毎回、多くの  
 作品が評価を受けて  
 いる。

昨年の大会では、  
 第25回若山牧水賞受  
 賞者で歌誌「心の花」  
 運営者の谷岡重紀（た  
 におか・あき）さん  
 が講師を務め、選を  
 行うとともに、応募  
 105作品全てにつ  
 いて講評した。  
 ○同年の沼津牧水  
 賞一席は「キキ、キ  
 ーコ派手な金属音上  
 げて益に掃り来む父  
 の自転車」。  
 これについて谷岡  
 さんは次のように評  
 した。  
 まず音が聞こえ  
 る。何か思ってい  
 ると自転車がでてく  
 る。臨場感があり、  
 映画的。（二句、三  
 句）は句またがり  
 で、力量がないと、  
 うまくいかない。現  
 代短歌をよく知って  
 いる。余計な力が入  
 っておらず、過不足  
 なく表現している。  
 ○二席は「遅れ  
 るよ」君の声にか目  
 覚むれば春雷速くと  
 どうるゑたり」。  
 これについては、  
 初句が直接的で、  
 最初は4位か5位に  
 しておいた。ひと晩  
 寝て考え直して2位  
 にした。歌は説明し  
 ずしてはだめ。全部  
 言ってしまうこと  
 だぞそれだけで、た  
 ら終わってしまう。読  
 み終わってからイメ  
 ージが残ることが大  
 切。空白時間の長い  
 作品だった。  
 ○三席は「青き灯  
 の幽けく続く玉の緒  
 の長き廊下をナース  
 が走る」。  
 この句の評は、  
 「玉の緒」は「長  
 き」にかかる枕詞だ  
 が、ただの枕詞では  
 なく、命のイメージ  
 が強い。長き廊下に  
 導くだけでなく、医  
 療現場における命の  
 はかなさにもつなが  
 る。長き廊下が続き  
 つないでいる。シン  
 プルなことを非常に  
 深くうたっている。  
 言うことより、言わ  
 ないことの方が難し  
 い。言わないことを、



参加した出詠者らは応募全作品に評を加える谷岡氏の解説に聴き入った＝市立図書館視聴覚ホールで

どまで我慢できる  
 が短歌や俳句では  
 大切。  
 以下、ランダムに  
 拾うと、  
 ○「あの人はとて  
 もこわくて美しいみ  
 すかされそうて心を  
 かくす」分かります  
 ずい。難しいところ  
 はどこにもないが、  
 内容には謎がある。  
 「どの人だろう」と  
 イメージが広がり、  
 ひらがなは想像力を  
 かきたてる。  
 ○「B29 頭上を  
 飛んだ八月のドラム  
 街風呂熱かつたなあ  
 （五才の記憶）」  
 「ドラム街風呂」に  
 圧倒的な存在感、物  
 の存在感がある。  
 （五才の記憶）は蛇  
 足。やめた方がいい。  
 選者が想像してい  
 いことを邪魔してい  
 て逆効果。想像を棄  
 しむのに「なんだ」  
 ということになって  
 しまう。  
 ○「娘よりの「ど  
 んなにきみがすぎだ  
 か」とふ絵本に回診  
 の医師が頬笑む」  
 作者は入院。全ては  
 説明していないが、  
 ドラマがある。  
 ○「ストレッチす  
 る吾の尻見つつ妻お  
 むつはしだらうねえ  
 とつぶやく」句ま  
 たがりが多いが、お  
 もしろい。深刻なこ  
 とを軽く言っている。  
 さらに、作品抜き  
 に表現の仕方などに  
 対する指摘、アドバ  
 イスを挙げると、  
 「名詞切れは短歌  
 ではうまくいかな  
 い。最たるものが新  
 聞の見出し。短歌は  
 調べが大事で名詞切  
 れでない切れ方を大  
 切に」（風景を詠ん  
 だ上、心の中を表現  
 した歌に）風景だけ  
 を描いて心の中が分  
 かるようにする。み  
 なまでは言わない  
 「（九十歳）とい  
 う表現に）91歳と99  
 歳とでは違う。しっ  
 かり数字を出す」  
 「富士山や蝉を使っ  
 た歌に）定番なので  
 難しい。独自性を出  
 すのが困難。やるな  
 ら誰もやらないこと  
 を」（蝶を詠んだ歌  
 に）蝶でいい歌は、  
 ほとんどない。類型  
 的になつてしまう」  
 など。  
 文法的な誤りや不  
 要な言葉など厳しい  
 指摘も多かったが、  
 含蓄ある評だったの  
 ではないか。  
 谷岡氏は1959  
 年、高知市生まれ。  
 早稲田大学第一文学  
 部西洋哲学科を中  
 退。20歳の時に短歌  
 結社「心の花」に入  
 る。神奈川新聞歌壇  
 の選者を務める。  
 第一歌集「臨界」  
 で現代歌人協会賞、  
 第三歌集「闇市」で  
 寺山修司短歌賞など  
 を受賞。評論集、エ  
 ッセイもある。  
 若山牧水賞受賞作  
 は第五歌集「ひどい  
 どしゃぶり」。  
 作品講評に先立つ  
 講演では「酒の歌」  
 牧水、勇、幸綱」と  
 題して話した。  
 勇は吉井勇、幸綱  
 は佐佐木幸綱で、牧  
 水も含め各人の酒の歌  
 を解説した。

第34回  
雛の歌会  
三月十二日(土)  
午後一時三十分  
沼津市若山牧水  
記念館ラウンジ



令和四年三月十二日、第三十四回「雛の歌会」が執り行われた。会場の沼津市若山牧水記念館は穏やかな春の日差しに包まれていた。講師は「コスモス短歌会」所属の小島なお先生である。端正な顔立ちに幼さと知性が共存する美しい方である。先生が入場されると会場の雰囲気が一変と変わって華やかになったのが印象的であった。

出詠歌への歌評の前に、「牧水の(うたげ)の心」と題した講演が行われた。大岡信著の『うたげと孤心』に触れながら古典詩歌と現代詩歌について語られた。牧水の短歌は、独りよがりではなく、相手に最後の決断を委ね

ている優しさがあるとも語られた。

出詠数は六十八首、コロナ禍であるがコロナ関連の短歌は少なかった。小島なお先生は一首一首の良い所を丁寧に見いだして歌評してくださった。とかく欠点に目がいきがちだが、作歌した詠み手の心に寄り添い、今後の作歌意欲の向上につながる歌評であった。今回の選者による選歌十首を紹介する。

日溜りにつまずいたとしか見えなくて  
あなたは段差によろけたという

北島邦夫

悲しみを乗り越えるのも運動だミートソ  
ースをもりもり食べる 伊藤まり  
レストランのクリアボードが声を断つ顔  
はみ出して声を受け取る 佐藤なほ子  
ビルの間に銀の列車が走り過ぐパラパラ  
漫画をめくる速さに 鎌田博文  
カタカナはさみしいかたちシャンプーの  
ラベルを冷めた湯船で読んだ 榎原もか  
芝生掘るもぐらの土は凍てつきて子の蹴  
るボール強く跳ねたり 湯山昌樹  
干支の絵や写真がやたら琴線に触れる寅  
年我は猫好き 河田琴栄  
真夜中のニミリのくもはじつとして巨人  
の女の動きを見る 川添喜久代

春だより返信無用と書きたるにもしやと  
ポスト覗きみる日々 宮川良子  
番号を違えているとは気付かず話し終  
りて今のはどなた 伊勢幸子

小島なお先生は、三十代半ばの若手歌人である。口語詩句にも秀で選評もされているという。今回の選者賞十首には新しい感覚の詠み方やウイットにとんだ歌が顔を並べた。選者の物の捉え方や視点を変えて表現することの大切さに気付く。短歌は少しずつこころうして進化しているのだと改めて感じた。

歌会が滞りなく終わった後は、懇親会である。本来ならば一献傾けて親睦を深めたいところだが、コロナ禍の影響で牧水記念館の和室でのお茶会となった。笑顔いっぱい的小島なお先生は、参加者一人一人の話に傾きながら、質問へ丁寧にアドバイスをしてくださった。気さくな人柄に触れ、時間が過ぎるのも忘れ、短歌について語り合う場となった。

小島なお先生は、懇親会終了後、香貫山の牧水歌碑を訪ねて、帰路に着かれた。

有意義な一日がありました。

なお、先生は、歌会開始前に、乗運寺にある牧水の墓所前の牧水歌碑と千本浜公園の牧水歌碑を訪ねられた。(本会理事 河本尚子)



第68回 沼津牧水祭 碑前祭  
十月十七日(日)午前十一時

沼津牧水祭、碑前祭・芝酒盛は、令和三年十月十七日午前十一時、芝酒盛は中止し、沼津牧水会の役員と会員有志、市教委文化振興課小池弘起主事による牧水歌碑への献花と献酒のみが行われた。歌碑に、二升の清酒がたつぷりとかけられて、牧水もさぞよろこんでいることでしょう。

令和四年の沼津牧水祭「碑前祭・芝酒盛」には、大勢の人々が集い、にぎやかに清酒が酌み交わされることをねがっています。

## 文化講座

### 初心者のための短歌講座

日 時 令和3年4月～令和4年2月  
每 月 第2土曜日 午前(全10回)  
講 師 永久保 英 敏 氏



### 牧水記念館短歌会

日 時 令和3年4月～令和4年2月  
每 月 第2土曜日 午後(全10回)  
講 師 永久保 英 敏 氏



## 書道講座

日 時 令和3年4月～令和4年3月 毎月第3火曜日 午後(全10回)  
講 師 成田 真 洞 氏



# サロン音楽の夕べ

沼津市若山牧水記念館ラウンジ

## 古楽コンサートシリーズ 40 「春のおとずれ」

日 時：令和4年2月5日(土) 午後6時45分  
出 演：佐々木 真(フルート)  
村上 曜(チェロ)  
荒木奏美(オーボエ)  
杉山佳代(チェンバロ)  
来 場 者：22人



## 朗読で綴るロマンと絆

日 時：令和4年3月5日(土) 午後6時  
出 演：すずき敬子(朗読)  
橘相模守(朗読)  
いとうたけちん(ピアノ)  
来 場 者：33人



# 令和3年度事業報告

## 総会

第35回 定時会員総会 令和3年5月15日(土)午後6時～6時55分

## 理事会

第1回(通算182回)理事会 令和3年4月16日(金)午後6時～7時20分  
第2回(通算183回)理事会 令和3年8月25日(水)午後5時30分～6時  
第3回(通算184回)理事会 令和3年10月17日(日)午前11時30分～午後0時15分  
第4回(通算185回)理事会 令和3年12月12日(日)午後3時～3時40分  
第5回(通算186回)理事会 令和4年1月22日(土)午後5時～5時50分  
第6回(通算187回)理事会 令和4年3月8日(火)午後6時～7時

会報 第34号 令和3年5月15日発行

館報 第67号 令和3年9月1日発行

第68号 令和4年3月1日発行

## 1 調査研究事業

- 1) 牧水関係資料の収集
- 2) 第71回日向市の「牧水祭」(主催:日向市、日向若山牧水顕彰会)  
日 時:令和3年9月17日(金)午前9時30分  
会 場:日向市東郷町坪谷若山牧水生家裏牧水歌碑前及び牧水公園「ふるさとの家」  
\*新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため、関係者のみでの開催となった。
- 3) 第65回暮坂峠「牧水まつり」(主催:牧水詩碑保存会)  
日 時:令和3年10月20日(水)午前11時  
会 場:群馬県吾妻郡中之条町 暮坂峠  
\*新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため、中止された。
- 4) 第22回「百草園牧水歌碑祭」(主催:東京牧水会)  
日 時:令和3年10月下旬～11月上旬頃  
会 場:東京都日野市百草園王百草園 牧水歌碑前  
\*新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため、中止された。
- 5) 第26回若山牧水賞授賞式  
(主催:宮崎県、宮崎県教育委員会、宮崎日日新聞社、延岡市、日向市)  
日 時:令和4年2月14日(月)  
会 場:授賞式 宮崎市宮崎観光ホテル  
\*新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため、延期された。
- 6) 第88回延岡市の「牧水歌碑祭」(主催:若山牧水延岡顕彰会)  
日 時:令和4年3月13日(日)  
会 場:延岡市城山公園内牧水歌碑広場  
\*新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため、関係者のみでの開催となった。

## 2 第68回 沼津牧水祭の運営

- 1) 短歌大会  
日 時:令和3年10月3日(日)午前10時30分～午後4時20分  
会 場:沼津市立図書館 視聴覚ホール  
講 師:谷 岡 亜 紀 氏(「心の花」選者、第25回若山牧水賞受賞者)  
応募短歌:105首  
参 加 者:58人
- 2) 碑前祭・芝酒盛  
日 時:令和3年10月17日(日)午前11時～11時15分  
会 場:千本浜公園牧水歌碑前  
参 加 者:18人  
\*新型コロナウイルスの感染症拡大防止のために中止し、役員と会員有志で献花と献酒を行った。

## 3 特別企画展 静岡県内にある「牧水歌碑展」

日 時:令和4年2月8日(火)～3月27日(日)  
会 場:沼津市若山牧水記念館ラウンジ  
入 場 者:429人

## 4 文学講演会及び文学講座等の開催

- 1) 第34回「雛の歌会」  
日 時:令和4年3月12日(土)午後1時30分～3時30分  
会 場:沼津市若山牧水記念館ラウンジ  
講 師:小 島 な お 氏(「コスモス短歌会」所属)  
応募短歌:68首  
参 加 者:38人
- 2) 初心者のための短歌講座  
日 時:令和3年4月～令和4年2月  
毎月第2土曜日 午前10時～12時  
会 場:沼津市若山牧水記念館会議室  
講 師:永久保 英 敏 氏  
参 加 者:10回開催 延べ140人
- 3) 牧水記念館短歌会  
日 時:令和3年4月～令和4年2月  
毎月第2土曜日 午後1時30分～3時30分  
会 場:沼津市若山牧水記念館会議室  
講 師:永久保 英 敏 氏  
参 加 者:10回開催 延べ74人
- 4) 書道講座  
日 時:令和3年4月～令和4年3月  
毎月第2土曜日 午後1時～2時  
会 場:沼津市若山牧水記念館会議室  
講 師:成 田 真 洞 氏  
参 加 者:10回開催 延べ85人  
・令和3年度「書道講座」受講者作品展示  
期 日:令和4年4月5日(火)～令和4年4月17日(日)  
会 場:沼津市若山牧水記念館ラウンジ  
入 場 者:140人
- 5) 第32回「中学生短歌コンクール」募集・表彰  
募集期間:令和3年5月1日(土)～令和3年7月31日(土)  
応募短歌:1,758首(19校 1,758人)  
入選短歌:54首  
選 者:永久保 英 敏、河 本 尚 子、勝 俣 文 子  
表 彰:毎年「沼津牧水祭・碑前祭」で行って来たが、新型コロナウイルスの感染症拡大防止のために「沼津牧水祭・碑前祭」を中止したので、表彰は各学校に依頼した。
- 6) 音楽イベント  
第1回 古楽コンサートシリーズ40「春のおとずれ」  
日 時:令和4年2月5日(土)午後6時45分  
会 場:沼津市若山牧水記念館ラウンジ  
出 演:佐々木 真(フルート)、村 上 曜(チェロ)、  
荒 木 奏 美(オーボエ)、杉 山 佳 代(チェンバロ)  
来場者:22人  
第2回 朗読で綴るロマンと絆  
日 時:令和4年3月5日(土)午後6時  
会 場:沼津市若山牧水記念館ラウンジ  
出 演:すずき 敬 子(朗読)、橋 相 樫 守(朗読)、  
いとうたけちん(ピアノ)  
来 場 者:33人

## 公益社団法人沼津牧水会定款（抜粋）

- 第一条 この法人は、公益社団法人沼津牧水会と称する。
- 第二条 この法人は、主たる事務所を静岡県沼津市千本郷林一九〇七番地の一一に置く。
- 第三条 この法人は、歌人若山牧水を顕彰し、文学的業績の研究を深め、短詩型文学の普及を図り、もつて、教育文化の振興に寄与することを目的とする。
- 第四条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。
- (1) 歌人若山牧水に関する調査研究
- (2) 沼津牧水祭（短歌大会及び碑前祭）の運営
- (3) 文学講演会、文学講座等の開催
- (4) 沼津市若山牧水記念館の管理運営の受託
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業
- 第五条 この法人に次の会員を置く。
- (1) 正会員 この法人の目的に賛同して入会した個人又は団体
- (2) 賛助会員 この法人の事業を援助する個人又は団体
- (3) 名誉会員 この法人に特に功労のあつた者で、会員総会の決議をもつて推薦されたもの
- 第六条 前項の会員をもつて、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の社員とする。
- この法人の会員にならうとするものは、入会申込書を理事長に提出し、理事会の承認を受けなければならない。ただし、名誉会員に推薦された者は、入会の手続を要せず、本人の承諾をもつて会員となるものとする。
- この法人の事業活動に経常的に生じる費用に充てるため、会員になつた時及び毎年、会員は、会員総会において別に定める額を支払う義務を負う。
- 第七条
- ### 公益社団法人沼津牧水会入会金及び会費規程
- 第一条 この規程は、公益社団法人沼津牧水会定款第七条に基づき、入会金及び会費について定めることを目的とする。
- 第二条 定款第七条第一項に規定する入会金は、次のとおりとする。
- (1) 正会員 一〇、〇〇〇円以上
- (2) 賛助会員 三〇、〇〇〇円以上
- 第三条 定款第七条第一項に規定する会費は、次のとおりとする。
- (1) 正会員 五、〇〇〇円（年額）
- (2) 賛助会員 一〇、〇〇〇円以上（年額）
- （理事長） 林 茂樹（副理事長） 浅井 治 保坂 輝夫  
（理事） 田中 和男 金子 安夫 四方 一弥 長澤 靖夫  
（監事） 河辺龍二郎 永久保英敏 河本 尚子 飛澤浩四郎  
（事務局） 大島 葉子 伊藤早智子 納谷 瑞穂 市川 悦子

## 編集後記

ロシアによるウクライナへの許されざる侵攻に心が痛む毎日です。ウクライナの人々に平穏な日々が一日も早く戻るとを希つております。

新型コロナウイルスと共存しながら普段の生活を取り戻そうとする動きが活発になり、少しずつですが以前のように活動できるようにはなってきました。しかし、沼津牧水祭「碑前祭・芝酒盛」は、本会の役員などによる献花と献酒だけで、芝酒盛は中止せざるを得ませんでした。令和四年度は、芝酒盛も実施できるようになることをねがってやみません。

沼津牧水祭「短歌大会」は講師に谷岡亜紀先生を、「離の歌会」は講師に小島なお先生をお迎えして、充実した歌会を催すことができました。また、二年ぶりに「サロン音楽の夕べ」を催しました。音楽演奏や朗読に直接触れることの大切さを実感された参加者たちから、音楽イベントを続けてほしいと励ましのお言葉をいただきました。「短歌講座・短歌会」「書道講座」は、継続して実施できました。

新型コロナウイルスの感染拡大で沈みがちな日々ですので、気力を充実させねばならないと考えて、特別企画展「静岡県内にある牧水歌碑展」を開催しました。全国各地に牧水の歌碑・詩碑・文学碑が多数建立されていますが、その中から静岡県内にある歌碑二十八基と文学碑一基を紹介しました。来場された皆さまから多くのお褒めの言葉を頂戴いたしました。会員の皆さまのお手元には「図録」をお届けいたしました。本誌の冒頭に、展示の状況を掲載しました。展示会場へお越しになれなかつた方々には、お目をとおしていただきたいと思ひます。